



「成長」している姿に感動！

校長 落合 茂幸

みなさんごきげんよう！今年もあと約2か月となりました。2学期の始業式で、現在建築中の中学校校舎、校庭を眺めながら、「建物を建てるときに最も大切なものは土台(基礎)です。校庭の木も、しっかりと土の中に根をはっているからこそ簡単には倒れないのです。建物や植物と同じように、人も特に小学校の時期はこれから大人になるうでの土台(基礎)づくりの大切な時期です。学校生活を通して一人ひとりがしっかりと土台(基礎)をつくり、さらに成長していきましょう。」という話をさせていただきました。

2学期以降、様々な行事が行われましたが、各行事における子どもたちの様子を見てみると成長を感じる場面がたくさんありました。特に6年生の修学旅行(栃木県日光市)における言動は素晴らしいものがありました。私も引率させていただきましたが、挨拶や見学地でのマナー、日光彫体験での真剣な取り組み、一般のお客さんへの気遣いなど、さすが6年生と思わせる場面がたくさんあり、そういった姿をみて成長を感じるとともに嬉しい気持ちになりました。こうした立派な言動は、もちろん各ご家庭での教育を土台にして子どもたちが学校という集団生活の中で時間をかけて培われたものだと思います。このことは、先日の放送朝礼で全校児童に話をいたしました。このようなことが本校の良き伝統として受け継がれていくことを願っています。

さて、こども園舎、中学校舎の建築は、お陰様で順調に進んでおります。

中学校の校舎建築については、10月24日(金)に見学会を実施いたしました。初めに建築を担当していた方から「木と生きる」というテーマで講演をいただき、その後に建築途中ではありますが校舎内を見学しました。完成前の見学はなかなか貴重な体験で、子どもたちも興味関心をもっている様子が見られました。子どもたちの学びにとって環境はとても重要であるとの認識のもと新校舎を建築しております。皆様のご期待に応えられるよう努めてまいりますので、完成まで多大なご不便とご迷惑をおかけしますが、引き続きご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

3年総合「内池醸造」見学 10月7日(火) 3年担任 黒岡 朋子

見学の初めに、内池醸造では醤油や味噌を作り続けて150年余りであること、醤油、味噌、つゆ、たれなど全部で1200種類以上の商品を作っていることなどについてお話をうかがいました。

今回の見学で福島市に醤油や味噌を作っている工場があることを初めて知った児童がほとんどでした。

また、醤油や味噌の原料や工場は人の力と機械の力を合わせていること、お客様に喜んでもらえるように、そして安心して食べてもらえるように様々な努力をしていることなど、自分の目と耳を使って多くの学びが得られた見学でした。



4年社会科「西根堰」見学 10月17日(金) 社会科 定方 一悦

西根堰は約400年前に作られ、今も使われている2本の農業用水路です。飯坂の摺上川近くに取り入れ口があり、下流の1400haの田畑を潤しています。

当日は管理事務所の方のご案内の下、地下トンネルを流れる水の様子や岩の隙間から入る旧取り入れ口の様子などを見学しました。子どもたちは、音を立てて流れる水の様子を見て、歓声を上げていました。また、一部は遊歩道になっており、400年前のみ跡がはっきりと分かりました。途中、たわわに実った稲があり、その田の水は西根堰が運んだことにとっても感動していた子どもたちでした。歴史に触れた貴重な一日となりました。



児童会 後期各委員会委員長

- ・後期の委員長はすべて5年生です。
- 《学級委員会》：委員長
- 《図書委員会》：委員長
- 《宗教委員会》：委員長
- 《放送委員会》：委員長
- 《保健委員会》：委員長
- 《環境委員会》：委員長

お知らせとお願い

- 休校のお知らせ
- ・12月1日(月)は「入学試験」のため休校となります。ただし、学童は開所いたします。
- 生活指導部
- 今月から退校時刻が16:00になります。
- ＊水曜日と土曜日の退校時刻は変わりません。
- 防寒着等については次のようにお願いします。
- ・マフラー、手袋、コート類
…華美なものにならないように。
- ・防寒靴…踵の高い靴やロングブーツではなく、通学に適したシンプルで機能的なもの



一級建築士 玉井先生のお話に
興味津々の子どもたちです。



「交流ホール」(2階)
小学校校舎と中学校校舎をつなぎます。
木の温もりに包まれた空間です。

★おめでとうございます★

図工科

- 「第21回ボンドのコニシ夏休み工作コンテスト」
- ・工作名人賞：5年
- 「明るい選挙啓発ポスターコンクール」
- ・入選：6年 (県審査会 小学生の部)

国語科

- 「令和7年度 福島地区児童作文コンクール」
- ・特選：2年, 4年
- ・準特選：5年, 6年
- 「第58回お母さんありがとう作文コンクール」
- ・特選：2年, 4年
- ・入選：2年, 4年, 6年
- ・「学校賞」も受賞しました。

中学校舎「説明会・現場見学会」10月24日(金)

「木と生きる」(講師：三井ホーム 玉井 一行氏)がテーマの講演では、中学校建築に使われている数種類の木材を実際に手に取って触れさせていただきました。子どもたちは、その硬さや香りなどを確かめていました。

また、建築途中の現場にも入らせていただきました。木の香りを全身に浴びながら、説明の中にあつた部屋や梁を一所懸命に探していました。「ここで小学校と中学校がつながるんだね」「新しい玄関はここだね。」と、来年4月からの学校生活の一部を想像することができたようでした。完成は来年1月末の予定です。(教頭 中津真貴子)

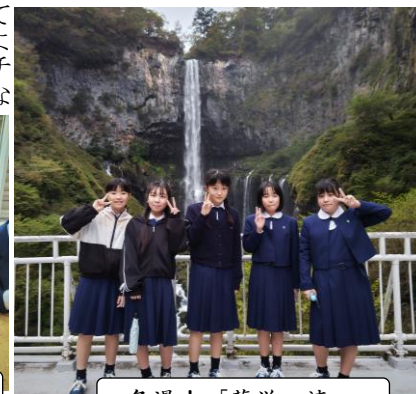
「貴重な体験と学び～6年修学旅行～」10/14(火)～15(水) 6年担任 原田 聖士

今年度の修学旅行は、栃木県日光市でした。1日目は、日光東照宮と華厳の滝に行きました。日光東照宮は世界遺産に登録されている有名な観光地です。見ざる・聞かざる・言わざるの「三猿」、家康のお墓を守る「眠り猫」、薬師堂に描かれている「鳴き龍」。事前に調べ学習をしてどのようなものか分かってはいたものの、実際に見ると驚くことばかりでした。また、専門ガイドの説明を伺い、理解を深めることができました。華厳の滝は小雨が降る中でしたが、綺麗に滝の流れを見ることができ、自然の壮大さを感じました。2日目は、日光彫体験と東武ワールドスクウェアに行きました。日光彫では、「ひっかき刀」という道具を使い、小さいお盆に描かれたイラストを彫りました。ひっかき刀の扱いが難しく、集中して熱心に取り組む子どもたち。職人の素晴らしさを実感することができました。東武ワールドスクウェアには、日本を含む世界の建築物がミニチュアになって展示されています。各班カメラを持参していたため、様々な建築物を背景に友だちと一緒に撮影したり、工夫して撮影したりして、とても楽しんでいました。

この2日間を通して、日光の観光名所を訪れたり、伝統工芸を体験したりして、充実した時間を過ごすことができました。宿泊場所の鬼怒川温泉では、おいしい食事とお風呂(露天風呂)を満喫したようです。小学校最後の宿泊も良い思い出になったことでしょう。



職人さんに教わりながら日光彫体験



名瀑!「華厳の滝」